

## 平成 31 年度 亀下区地域未来ビジョンに関する取り組み状況

### 1. 地域未来ビジョンに係る体制について

亀下区自治会において、平成 31 年度の地域未来ビジョンの活動組織の検討が 5 月から行われ、8 月に新たな専門委員会として「元気あふれる亀下を考える会」が立ち上げられた。

### 2. 平成 31 年度取り組み実績

#### 1) 第 40 回亀下区自治会運動会の運営補助

実施日	令和元年 10 月 14 日 (月)	<b>■概要</b> 亀下区壮青年部を中心に、地域おこし協力隊も運営に加わり、参加者数の増加・参加者の満足度向上を目標として実施した。 <b>■新たに実施した内容</b> ・競技種目「借り物競争」「ダンシング玉入れ」の追加 ・司会者の導入(運動会を盛り上げるため) ・模擬店の出店(ポップコーン、かき氷、わたあめ) ・イモゾー、いもジイの参加 ・地域おこし協力隊および高校生会による運営補助 <b>■結果(参加者の声)</b> ・司会者の導入により、進行が非常にスムーズだった。 ・追加競技は好評であった。 ・参加している小学生が時間を持て余している様子であった。 <b>■運営に係る今後に向けた反省点</b> ・今回好評だった内容は継続していきたい。 ・会場は河川敷グラウンドを予定しているので円滑な運営ができるように準備を進めたい。 ・子ども向けの競技を検討する。
時間	10:00~12:00	
場所	亀下子どもの遊び場	
参加者	自治会関係者 亀下区住民 東海村高校生会 地域おこし協力隊 地域づくり推進課員	



わたあめに並ぶ子どもたち



いもジイと集合写真を撮る参加者



千人鍋の調理の様子

## 2) アンケート調査の実施

実施 期間	令和2年1月上旬～ 3月下旬	<p>■概要 10月に就任した地域おこし協力隊が、あいさつを兼ねて地域住民の要望及び地域の課題を知るために各世帯を訪問した。</p> <p>■調査内容 ①最近困っていること ②あったらいいなと思うもの・行事等</p> <p>■調査で得られた意見 ①隣の敷地の竹が自宅の土地に侵入する，地区内に商業施設がない，外灯が少ない など ②BRTを開通してほしい，料理・お菓子教室の開催してほしい，アウトドア施設の整備があるとよい など</p> <p>※詳細は別紙参照 ※BRTとは BRTとは，バス・ラピッド・トランジット (Bus Rapid Transit) の略で，電車の利点を持ち合わせたバスのことで，日立市内を運行する『ひたち BRT』は，日立電鉄の跡地をバス専用線として利用し，運行している。</p>
場所	亀下区	
調査者	地域おこし協力隊	
対象者	亀下区住民	